N す

うらおそい歴史新聞

ようどれ探検』 4 特 別 企 を開催 画 浦 します 添 ブ ス ク

所もめ 0 ま 添 法 画 ント す。 仲 0 人うらおそ 浦 皆様を対 間 地 月 添 ぐります。 集落 で 3 ま グ た は 浦 1 ス 内に残る 添 日 ク グ グ 琉 象に実施し い歴史ガ • 日 Ź ス 球 ようどれ探検. ク ク Ò に隣 古く とその 王 は、 統 1 を生み 接する城下 恒 カ ま K らの 周 す。 友の 例 辺 0 を散 会が 夏休 史 を 出 今 跡 口 N L まち た浦 P 市 Ρ 4 策 \mathcal{O} 拝 L 内 O 企 イ 浦

語 んだ浦 えら た三 舜天 6 部 れる場 を含む 大王 れ 添 英祖· 7 0 所です。 お 広 統 地。 大な地 ŋ は、 浦添グスクを拠点に 察度という三 古 浦 域 添と宜野湾、 琉 球 を統括して \mathcal{O} 歴 大王 史 口 マン 統 那 11 展開 たと 覇 を が 生 \mathcal{O} 公 碑 ク

袁

南 仲

なども でみ ことごとく破壊されました。 鉄の暴風」 ること 1 ま É 場 た、 せ 民等が避難し 歴 残 所 W が って 史 浦 カ で 口 添 に見舞われ、 郷 おり、 7 きます グスク 土 \mathcal{O} 平 グ たと伝えら 歴 は 内 史と文化に親し 和学習にもふさわ ス 去 部には クとともに見学 つ 石 I積み 沖縄 入れ グ れるガ ス など ク ま 戦 せ で



開 催 概 要

申込 申込 集合 電話 **※** 参 時 日 加 間 小 程 学生は 締 料 4 切 9 浦 0 3 添 時 月 9 ブ 保 7 浦 5 3 8 |護者| ス 月 0 添 1 1 -2 時 ク 2 8 月 グ 円 日 8 7 ス 同 (資料代 半 伴で申込み下さ 日 ク ようどれ 4 (木 (受付8 ようど 9 3 1 7 時 保 館 4 険代 れ 時 5 半 館

探検ポ イン

グ

期

ハスク・

ようどれ

館

で展示します。

れ

 \mathcal{O}

発掘調

査で出土した戦

争遺物を

浦

添

時

浦 和

添グス

クや浦添ようど

れ

多く

Ò

人命

が失わ

れ 激 \mathcal{O} 地

に

っつい

て考えること

 $\bar{\mathcal{O}}$ ま 戦 陣

た。

田 れ

高

地 日

で

は 軍

*伊波 ほ添グス 普 工 間 猷 ク・ 展 樋 トラン 望 霊 ĴΠ 台 遠 ようど ク ス バ 1 浦 サ ウ れ (展 添] 家 館 示 居 \downarrow ヌ 室 御 浦 館 浦 跡 添 嶽 添 よう 城 デ 浦 \mathcal{O} تخ 添 前 イ 大 \mathcal{O} れ

 \bigcirc

場 時

C

ガ

第31号

多 L が 地 11 を浦沖開添縄 た。 ?繰り (まえだこうち) て、 いこ が 昭 |添ようどに 構築されまし 和 催し 広げら 戦 \mathcal{O} 浦 2 争と平

0 添

 $\widehat{1}$

9

4

5

年

 \mathcal{O}

沖

縄

E

お

ス

ク

帯

は

前

田

高 戦

と呼

ば 前

本

て

ます

れ

出土

0

戦

争遺

物 ス

展ク

展

るの

は、 を少

浦

添

Ź 介し

クや

浦

展 示 してい

示

コ

1

ナ

Ì

しご紹

きす。

H

特

集

浦

添

ブ

National 戦争と平和を考える展示

仲間集落発祥の地と伝えられ『琉球国由来記』

(1713年)には「コバシタ嶽」とある。一帯はウガン

グヮーヤマと呼ばれ、戦前まで大木が茂り、石積み

で封した神墓があったと言われる。クバの木の下で

出産したと言う伝えもあり、神聖な所でもある。

【戦争と平和を考える展示】

【クバサーヌ御嶽】

浦添グスク・ようどれ館の一角に展示コーナーを設 け、戦争に関連する出土品やパネルを展示していま す。慰霊の日の前後の約1ヶ月間開催しています。 平和学習にもぜひご利用ください。

(館料 間 所 ※市内小中学生 浦 供 添 前 ブ 9 介 ス 時 1 中学生) ク カ 0 ら午 0 ようど 円 後5. は 5 無 時ま れ 料 0 館 円

間 亚 カン 成28 57 月 3 年 5月 日 3 1 日 **※** 月 日 火 で 曜 休



【銃弾の貫通した水筒】

銃弾で穴だらけになった米軍の水筒。浦添グスクと浦 添ようどれからは、沢山の戦争遺物が出土します。

どの食糧品 剣 ŧ 説 は、 すことができます。 れらからは、 んや焦げたおにぎりや 気軽に声をかけてください 案内も有料で行いますので、 わ が ようどれ を展示しています。 弾の あります。 つき) 会にぜひ足をお運び下さい。 せて見学することが可能です。 た重みを体感することができます。 また出 などの装備品をはじめ、 この期間に入館頂くと、 メ 浦添城跡 インです。 破片にさわることが と戦争遺物 0 土 発掘 なども展示して 品 ののなか 戦 持 0 時 日本軍の鉄カブ 調査で出 0 両 てみると、 中 脇 そ 0 \mathcal{O} 0 \mathcal{O} のほ 戟 出土状況 戦 光景を思 跡 てきた出 常設展、 ネ 陶器の できる展 かか カン 7 ズシ ・ます。 ル 窓 ツ 現 実 0 ブ 展 パ 1 口 11 べ 地 ŧ 0 際 写 起 茶 B 土 示 解 な 品 お \mathcal{O} \mathcal{O} あ 示 真 で わ 銃

【電話】098 - 874 - 9345

沖縄県浦添市仲間2‐53‐1

【住所】〒901 - 2103

月曜日(祝日は開館)・年末年始

【休館日】

※市内小・中学生は無料小人(小中学生) 50円大人(高校生以上)100

50円 100円

休館日】

【アクセス】

仲間バス停から徒歩5分

琉球バス交通

牧港線(55番

【浦添グスク・ようどれ館】

うどれ墓室(西室)の原寸大の模型がみどころ。 NPO法人うらおそい歴史ガイドが展示の解説も担当し 駐車場も完備しています(大型バスも対応可)

〇浦添大公園 ンス展示コー 南工

〇浦添グスク・ようどれ館

グスクを紹介するパネルや出土品のレプの施設です。浦添グスクの模型のほか、 リカを展示しています。 浦添グスクの南側入口にある県営公園 お気軽にお訪ね下さい。 入場無料ですの

などを展示しています。

入館料

開館時間

午前9時~午後5時

発掘調査での出土品や戦前の写真パネル

国指定史跡「浦添城跡」のガイダンス

浦添グスクと浦添ようどれの

施設です。

,開館時間】午前9時~午後5時

入館料】無料

【住所】〒901-2103 沖縄県浦添市仲間2-53 月曜日(祝日は開館) •

【アクセス】 【電話】098 - 876 - 3555

浦添小学校前バス停から徒歩5分 琉球バス交通 56系統

年末年始 【休館日】土日・祝祭日(慰霊の日) 入館料】 年末年始

〔電話】 098 - 876 - 1234 〔住所】〒901 - 2134 沖縄県浦添市港川512-11

文化課文化財係まで 内線(6216・6217

【アクセス】 第一牧港バス停から徒歩15分 琉球バス交通 20系統他

平成28年2月にオープンした文化財の収蔵展示施 設。収蔵室の一部も公開しています。駐車場も完備 しています。

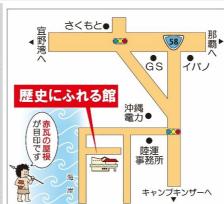
や歴史スポットを有料でガイドします。

浦添グスクをはじめとした、市内の史跡

〇うらそえ歴史ガイド

ツア―随時受付中です!

さくもと 重野湾へ 58 GS 歴史にふれる館 沖縄 電力● が目印です 陸運 事務所



浦添市歴史にふれる館の地図

〇浦添市歴史にふれる館

歴史を学習することができます。 ていた道具などを展示しており、 時代の土器から、 示している施設です。展示室では、 浦添の遺跡の出土品や民具を収蔵 戦前まで実際に使われ 浦添の 縄文 展

【開館時間】午前9時30分~午後5時 (入館は16時30分まで)

無料

浦添グスク・ 至牧港 至宜野湾 ようどれ館 運動公園● 330号バイパス ♀仲間 浦添城跡 浦添ようどれ 浦添大公園 浦添小 ● 小学校前 至国道58号 浦添中 警察署 ● GS 郵便局 市役所 至前田トンネル 至那覇 至首里

※仲間バス停から徒歩5分

浦添グスク・ようどれ館と浦添大公園南エントラ ンス展示コーナーの地図

【浦添市歴史にふれる館(やかた)】

【浦添大公園南エントランス展示コ

車場も完備しています (バス対応可)

施設の中には「うらおそい歴史ガイド」が解説員としていま すので、解説をご希望の方は気軽に声をかけてください。駐

※県外の方は半額の助成があります

1,500円/2時間 3,500円 1名当り(20名程度まで)

談に応じます。お気軽にご相談下さご 電 申 込 話 先 団体でのご利用や、コースや時間などは相 浦添グスク・ようどれ館 098 - 874 - 9345